

文連ニュース

No. 10
2020年1月31日

発行／飯塚文化連盟
〒820-0041 飯塚市飯塚14-67
TEL0948-22-3274(コミセン4F)

“明けましておめでとうございます”



’19も文化事業が盛沢山
盛会・充実！お疲れさまでした

飯塚文化連盟 会長 紙野美寿江

私は「飯塚文連が大好きだ」

昭和52年旧市の飯塚文連事務局に入り、43年の歳月が流れた。いつも「文連・文連」で家族よりも濃い時間を持ってきたからかもしれない。

昨年4月の総会時に会長の任を拝受させていただき、9カ月が過ぎようとしているが、この間、鬼籍に入られた先輩方をよく想う。どの先輩も共通するのは「文連をこよなく愛していた」だから文連は独創的で継続的、多彩なイベントを次々と熟し、地域文化に貢献できたのだらうと思う。そして、昔も今も全く変わらないのが、スタッフの「労を惜しまない」姿勢だ。いつも厳しい言葉が先行するが、心の中で手を合わせている。

さあ、新しい年です！

この年、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。活気に満ちた年となるでしょう。

飯塚文連も賑やかに元気に活動して参りましょう。

本年もよろしくお願いいたします。

紙野会長 令和元年度「福岡県地域文化功労者表彰」受賞

令和元年11月10日にみやこ町の「サン・グレートみやこ」に於いて、小川洋県知事より表彰されました。

本当におめでとうございます！

県から発表された「功績概要」をご紹介します

[功績概要]

42年以上にわたり飯塚文化連盟で活躍し、飯塚市の合併に伴う文化協会の一本化の際には、一本化準備委員会の副委員長として尽力。また、新人音楽家の登竜門である飯塚新人音楽コンクールの立ち上げ準備時代から関わり、同コンクールを地域に根付いた音楽イベントとして定着させるなど連盟の中心的役割を果たすとともに、現在も会長としてその活動を牽引。さらに、47年以上にわたり書家としても活躍し、広範囲にわたって書道、特に「かな書」の普及に務めるなど、書を通じ地域の芸術文化振興に貢献。



小川県知事より表彰を受ける紙野会長



2019年 後半の催しの数々 無事終わる!

◆ 研修旅行 ～中津・宇佐方面 日帰りコース～ ― 9月23日(月・祝)

令和元年9月23日(月・祝)台風接近で心配したが、8:30にコスモスコモン前から42名を乗せたバスは一路中津へ出発。中津城へ到着。内部は資料館になっており、鎧兜などが歴史を感じさせる。そして福沢諭吉の住居跡へ。次に赤壁寺の異名を持つ合元寺へ。昼食後宇佐市平和資料館へ。第二次世界大戦に使用された飛行機などが展示され、当時の資料により戦争の悲惨や平和の尊さを感じさせられた。

帰りの車中では、小出和典名誉会長の俳句でほっこり和気あいあい。無事に予定通り17時に帰飯した。

福沢諭吉住居跡・参加者全員で



◆ 第38回飯塚新人音楽コンクール入賞者招待演奏会

―10月5日(土)

「第38回飯塚新人音楽コンクール」入賞者4名を迎え、10月5日(土)イイヅカコスモスコモン中ホールにて開催された。

当日は、「飯塚新人音楽コンクールを育てる会」の会員や市民450名が来場し、ピアノ・声楽共に質の高い演奏に盛大な拍手が送られた。

また、ピアノはプーランク作曲「ナゼルの夜」など、声楽では、オペラ「フィガロの結婚」「アヴェマリア」と聞き馴染みのある演目もあり、クラシック音楽に親しむいい機会になった。

終演後は、興奮冷めやらぬ多くの観客が出演者との写真撮影を希望。ロビーは急遽和やかな記念撮影会場となった。

♪♪出演者♪♪

ピアノ 藤村瑛亮・井ノ口碧稀

声楽 小川葉奈・市川敏雅



◆ 第32回 I LOVE遠賀川は、台風19号接近の為中止になりました。
参加を予定されていた文連会員の皆様ありがとうございました。

◆ 第5回 飯塚総合文化祭 — 10月19日(土)～11月17日(日)
〈広げよう・育もう・地域の力・文化の芽〉

合併して5回目を迎えた飯塚総合文化祭は、5会場で実行委員会を中心に開催された。来る2月12日に文化祭事業部会議がもたれ、5会場の問題点や決算審議等が行われる。

飯塚会場 — 10月19日(土)～11月17日(日) 来場者12,772名

◎催しの部（コスモスコモン・コミュニティセンター）…茶道・俳句大会

◎ステージの部（コスモスコモン）…合唱・器楽・能楽・箏曲・演劇・
洋舞・日舞・民踊・吟詠剣詩舞・
和太鼓など25団体

◎展示の部（コスモスコモン・コミュニティセンター）

…絵画・華道・少年少女俳句・総合（図書館・
TNC文化サークル）など



参加団体が多く日程の調整も厳しく、部門合同開催も増えてきている。各団体も創意工夫し無事に終了した。只、観客数が貧弱な団体もいくつか見られた。文連も色々な方法で文化祭の広報・宣伝を行っているので、観客増加に向けては個々のサークルの奮起を期したい。また、令和元年5月9日に文化課、コスモスコモン、舞台、文連の4者会議がもたれ、来年度から会場のコスモスコモン使用方法については大幅な変更がなされる。

令和元年度 第52回 飯塚市美術展(市展)

絵画・写真・彫塑工芸・デザイン部門 10月23日(水)～10月27日(日)(飯塚コスモスコモン)

書道部門 10月30日(水)～11月3日(日・祝)(飯塚コスモスコモン)

市民の美術活動の育成と振興を図るため開催されている飯塚市美術展も52回を迎えた。

本年度は、公募118点（高校生9点を含む）、賛助会員22点の出品があった。

公募内容を見直し、数年前から検討していたデザイン部門が今回から加わった。

今後も地域の文化的土壌を踏まえて、出品作品の増加に向け、関係団体の御協力をお願いします。

穎田会場 — 10月19日(土)～10月20日(日) 来場者延べ700名

- ◎展示の部（穎田交流センター）…文連サークル作品・交流センター講座作品
児童・生徒作品
- ◎ステージの部（旧サンシャインかいだ）…コーラス・フラダンス・箏曲
日舞・民踊・吟詠



今年は、展示の部が武道館から交流センターに変更になり、「発表の部」とは離れた場所になった。また、日程も「福祉の集い」と重なり、来客数を心配したが、多数の来場者を迎え、一年間の成果を発表することができた。

庄内会場 — 11月2日(土)～11月3日(日・祝) 来場者数延べ1,077名

- ◎展示の部（庄内交流センター）…文連（水墨画・陶芸）
（マナビ塾・放課後子供教室・書道・生け花）
- ◎ステージの部…カラオケ・社交ダンス・フラダンス・健康体操・剣詩舞・
庄内中学校吹奏楽部
- ◎催しの部…茶道教室・男性美食教室

展示の部に一般作11点を含み19団体が参加し来場された人々の目を楽しませた。

庄内中学校の吹奏楽部が、毎年の事ながらステージを一際華やかに輝かせた。



筑穂会場 — 11月9日(土)～11月10日(日) 来場者数延べ300名

- ◎展示の部（筑穂交流センター）…華道・書道・川柳
- ◎ステージの部（筑穂交流センター）…日舞・民舞・コーラス・川柳

今回は8団体の参加で、日頃の成果を披露することができ、充実した2日間だった。

只、筑穂会場への交通の便が段々悪くなる等、問題点も出てきている。



穂波会場 — 11月9日(土)～11月10日(日) 来場者数延べ2,068名

◎展示の部（穂波体育館）…絵画・華道・書道・写真・陶芸・保育所関係
趣味の作品

◎ステージの部（穂波交流センター）…大正琴・日舞・民謡・詩吟
コーラス・カラオケ

◎催しの部（穂波交流センター）…茶道（裏千家）喜輪会
うどんコーナー 飯塚市商工会女性部（穂波）
ぜんざいコーナー 飯塚市婦人部水仙

晴天の2日間、早朝から次々に来場されたいへん賑わった。

今回は、華道部門によるキッズ及び一般に向けた生花体験コーナーが設けられ好評だった。花かごを持って帰路に就く姿は笑顔笑顔だった。



◆ 筑前の國 いいづか街道まつり — 10月27日(日)

晴天の中、今年も文連踊り隊44名が参加し、ひときわ艶やかにまつりを盛り上げた。

本町商店街とコスモスコモン広場では、「宿場踊り」「ON-DO いいづか」を披露し、また、鈴を鳴らしながら、東町商店街→昭和通り→本町商店街からコスモスコモン広場まで二子山部屋の力士を交えてパレード。みず来明姫さんの歌に合わせて「ON-DO いいづか」を参加者全員総踊りで締めくくった。今回、特に「文連踊り隊」のこのまつりへの参加の存在の大きさを改めて感じた。



◆ 2019文連パーティ — 12月4日(水)

初めに、紙野美寿江会長の挨拶に続き、片峯誠飯塚市長の挨拶を兼ねた乾杯の音頭、ステージでは例年裏方に専念する飯塚文化連盟事務局スタッフと有志による仄仄とした演奏でパーティの幕が切って落とされた。内外からの参加者247名の参加を得た。

一年間の活動を労い合い、また、カラオケで自慢の喉を披露したりと和やかな交歓が繰り広げられた。

恒例の「炭坑節」、「ON-DO いいづか」の総踊りで名残を惜しんだ。

冬の夜の宴の一刻、芳野英子副会長の閉会のことばで幕が閉じられた。



お知らせ

★ 第88回日本音楽コンクール入賞者

ピアノ部門 第2位 梅崎 秀 (第37回飯塚新人音楽コンクール第2位)
声楽部門 第1位 小堀勇介 (第36回飯塚新人音楽コンクール第1位)
第2位 小川葉奈 (第38回飯塚新人音楽コンクール第1位)

★ 「飯塚吹奏楽団」令和元年度「飯塚市市勢振興功労者表彰」受賞

飯塚吹奏楽団は、永年にわたり音楽活動に尽力され、地域の文化芸術の振興に寄与した功績で市勢振興の功労者として表彰されました。

《 2020年 文化連盟関係サークル活動紹介 》

◀ ◀ ◀ ◀ ◀ ◀ これまでの活動

- 8/16～18 游墨書道会 游墨書道会展 (コスモスコモン展示ホール)
- 8/17 平三矢バレエスタジオ 平三矢バレエスタジオ第27回バレエフェスティバル2019
(コスモスコモン中ホール)
- 9/ 3 竹の森楽宴 オータムコンサート シャンソン・ヴァイオリン・ピアノ
(コスモスコモン中ホール)
- 9/15 筑豊フィルハーモニー管弦楽団 オーケストラ！ in田川「第6回定期演奏会」
(田川文化センター)
- 9/21～22 飯塚市民劇場例会 テアトル・エコー公演「八月の人魚たち」
(コスモスコモン中ホール)
- 9/22～23 嘉穂高等学校楽友会 福岡県立嘉穂高等学校吹奏楽部第53回定期演奏会
(コスモスコモン大ホール)
- 9/23 文連研修旅行 中津・宇佐方面
- 10/ 5 第38回飯塚新人音楽コンクール入賞者招待演奏会 (コスモスコモン中ホール)
- 10/12 女声合唱団飯塚マミーコール スリーベルズコンサート (コスモスコモン大ホール)
- 10/19～11/17 第5回飯塚総合文化祭
- 飯塚会場 10/20～11/17 (コスモスコモン・コミュニティセンター)
- 潁田会場 10/19～10/20 (潁田交流センター・潁田交流センター別館(旧サンシャインかいた))
- 庄内会場 11/ 2～11/ 3 (庄内交流センター)
- 筑穂会場 11/ 9～11/10 (筑穂交流センター)
- 穂波会場 11/ 9～11/10 (穂波交流センター・体育館)
- 10/27 第8回筑前の國いづか街道まつり 文連おどり隊参加
- 11/ 3 令和元年度「飯塚市市勢振興功労者表彰」
飯塚吹奏楽団 (市役所本庁舎2F多目的ホール)
- 11/10 令和元年度「福岡県地域文化功労者表彰」 紙野美寿江会長 (サン・グレートみやこ)
- 11/24 ダンススタジオCORAZON 第7回チャレンジ発表会 (コスモスコモン中ホール)
- 12/ 4 '19文連パーティ (パドドゥ・ル・コトブキ)
- 12/ 8 筑豊吹奏楽連盟 第45回九州アンサンブルコンテスト筑豊支部予選
(コスモスコモン大ホール)
- 1/16～19 飯塚書道協会 第40回記念飯塚書道協会展 (コスモスコモン展示ホール)
- 1/29～30 飯塚市民劇場例会 無名塾公演「タルチュフ」 (コスモスコモン中ホール)

これからの活動 ▶ ▶ ▶ ▶ ▶

- 2/ 2 FKゼネラルイベント 久保山菜摘ピアノ・リサイタル (コスモスコモン中ホール)
- 2/ 9 筑豊フィルハーモニー管弦楽団 2020オーケストラ！バレンタインコンサートin飯塚
(コスモスコモン大ホール)
- 2/16 九州山口音楽協会 ザルツブルクピアノ研修受講者によるコンサート
(コスモスコモン中ホール)
- 3/28 嘉穂高等学校学友会 第45回定期演奏会 (コスモスコモン大ホール)
- 4/ 2～14 筑豊俳句と写真の会 筑豊俳句と写真コラボ展 (飯塚市民交流プラザ)
- 4/12 木月靖謳会 飯塚能の会 (コスモスコモン中ホール)
- 4/12 飯塚文化連盟 2020年度総会 (コミュニティセンター401号)
- 4/19 女声合唱団飯塚マミーコール 女声合唱団飯塚マミーコール40周年記念演奏会
(コスモスコモン大ホール)
- 5/ 3～5 第39回飯塚新人音楽コンクール予選 (コスモスコモン中・大ホール)
- 6/ 7 第39回飯塚新人音楽コンクール本選 (コスモスコモン中・大ホール)
- 8/30 混声合唱団コーロ・サンガ 混声合唱団コーロ・サンガ45周年記念第15回演奏会
(コスモスコモン大ホール)

文連新入会の申込締め切りは3月13日(金)です

文連に新しく入会希望されるサークルは、3月13日(金)までに
手続きを終えて下さい。入会には、当該部門の代表者と
当該分野の運営委員からの計2名の推薦が必要です。

詳しくは、事務局まで
《コミュニティセンター 4F / ☎ 22-3274》